

## シラス卵稚仔分布調査情報(No.2)

平成 29 年 5 月 18 日(木) に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵稚仔調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

### 【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査（水深 150m からの鉛直曳き）、ニューストーンネットによる仔稚魚採集調査（表層曳き）、および海洋観測調査を行いました。



調査船いばらき丸(179トン)

### 【調査結果】

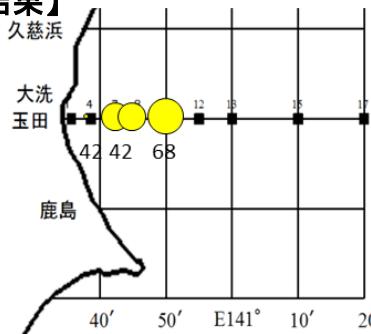


図1 カタチイワシ卵採集結果

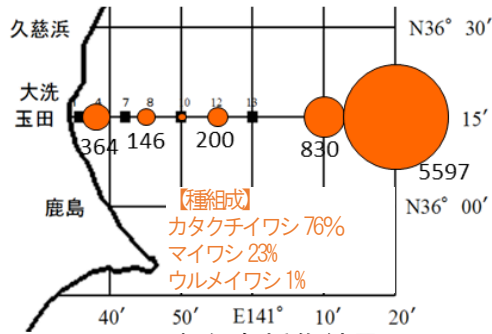


図2 イワシ類仔魚採集結果  
 (マシラス, ウルメイワシを含む)

- 調査点  
 (上の数字は地点番号)
- 採集量  
 (下の数字は採集数)

表 調査点及び海洋観測結果

調査位置 (北緯36° 15')	st(調査点)	1	4	7	8	10	12	13	15	17
	経度	140° 35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141° 00'	10'	20'
	離岸距離(マイル)	1	4	8.5	11	16	21	26	36	46
観測結果	水深(m)	12	24	37	50	117	270	510	770	1000
	水温(°C) 0m	15.7	15.7	16.5	16.1	17.7	17.8	18.0	18.0	18.5
	50m	-	-	-	11.9	13.6	14.7	15.6	15.5	15.4
	100m	-	-	-	-	9.2	12.6	13.2	14.0	14.2
	流向° (10m)	0	67	183	352	25	15	126	130	2
流速Kt(10m)	0.0	0.3	0.3	0.1	0.8	0.3	0.5	0.6	0.4	

### 【まとめ】

調査ラインの水温は、表層で 15~18°C、水深 100m 層で 9~14°C でした。また、潮流については 140° 50' E 付近で強い真潮が観測されました（上表）。

カタチイワシ卵は少量でしたが、イワシ類仔魚は沖側を中心に平年より多く採集されました（図1, 2）。先月、9割を占めたマイワシ仔魚は2割程度に減少し、またウルメイワシ仔魚も出現しました。

現在シラスの漁模様は、黒潮からの暖水波及の影響により県全域で好調に推移しています。今後の海況は、引き続き暖水傾向で推移すると予測されており、また本調査で平年を上回るイワシ類仔魚が採集されたことから、今後しばらくは現在の漁模様が続くと考えられます。

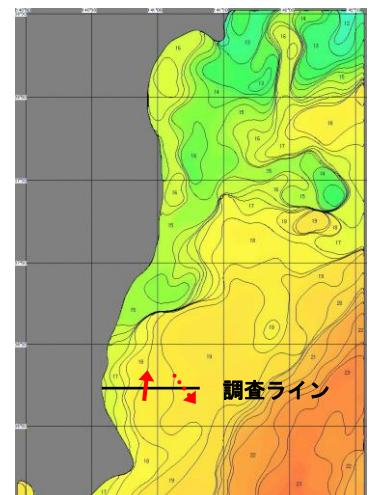


図3 NOAA衛星画像(5/19)